

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月8日
東

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所
 コード番号 5695 URL <http://www.powder-tech.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 祐二
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 倉持 正一 (TEL) 04-7145-5751
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,771	0.4	430	8.3	422	4.6	260	△4.9
2019年3月期第1四半期	2,761	1.0	397	△14.5	404	△12.4	274	△13.0

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 263百万円(1.1%) 2019年3月期第1四半期 260百万円(△16.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	87.98	—
2019年3月期第1四半期	92.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	14,567	11,219	77.0
2019年3月期	14,506	11,237	77.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 14,567百万円 2019年3月期 14,506百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.0	—	95.00	95.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.0	—	95.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,600	5.8	740	4.7	740	3.1	490	3.9	165.35
通期	11,200	3.4	1,510	1.8	1,510	1.1	1,075	0.0	362.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	2,970,000株	2019年3月期	2,970,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	6,578株	2019年3月期	6,578株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	2,963,422株	2019年3月期1Q	2,963,502株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、米中貿易摩擦により世界経済への影響が懸念される中、米国では個人消費が堅調に推移しており、欧州では輸出の低迷などが見られましたが、内需は底堅さを維持しました。また、新興国では中国において、輸出減少などの影響を受け景気減速が続きました。日本国内では外需の低迷で輸出は減少しましたが、良好な雇用・所得環境を背景に個人消費を中心に緩やかな回復傾向で推移しました。

このような経済環境のなか、電子写真用キャリアが使用されるオフィス用複写機・プリンターや商業用印刷機の市場は、カラー機を中心に全体としては底堅く推移いたしました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤市場は、消費者の安全・安心志向に変わりはないものの弱含みで推移いたしました。鉄粉につきましては、主要用途であるカイロの生産調整等により前年同期を下回る需要となりました。

これらの市場環境下、当第1四半期の売上高は前年同期比0.4%増加の2,771百万円となりました。

損益面では、主にキャリア事業の増益により、営業利益は430百万円（前年同期比8.3%増）、経常利益は422百万円（前年同期比4.6%増）となりました。特別損益では、損失として固定資産除却損を38百万円計上いたしました。この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は260百万円（前年同期比4.9%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①キャリア事業

当セグメントにおきましては、堅調な需要により、売上高は2,242百万円（前年同期比2.0%増）となりました。セグメント利益は、減価償却費の増加と原材料・エネルギー価格の上昇を増販益とコストダウンでカバーし518百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

②鉄粉事業

当セグメントにおきましては、売上高は528百万円（前年同期比5.9%減）となりました。セグメント利益は、減販損が影響し33百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、主に受取手形及び売掛金の増加により、200百万円増加いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより、140百万円減少いたしました。以上により、総資産は60百万円増加し14,567百万円となりました。

負債は、主に流動負債その他（未払費用）の増加により、78百万円増加し3,347百万円となりました。借入金の前連結会計年度末と同額の100百万円となっております。

純資産は、18百万円減少し11,219百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.5%減少し77.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	347,519	376,789
受取手形及び売掛金	1,180,452	1,345,341
電子記録債権	820,730	832,717
商品及び製品	1,000,900	1,189,970
仕掛品	967,310	867,309
原材料及び貯蔵品	481,590	490,893
預け金	2,923,424	2,819,135
その他	26,027	26,367
貸倒引当金	△979	△996
流動資産合計	7,746,976	7,947,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,013,249	4,991,801
減価償却累計額	△2,884,810	△2,878,340
建物及び構築物（純額）	2,128,438	2,113,461
機械装置及び運搬具	10,444,409	10,418,896
減価償却累計額	△8,138,385	△8,301,525
機械装置及び運搬具（純額）	2,306,024	2,117,370
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	47,681	47,681
減価償却累計額	△43,327	△43,642
リース資産（純額）	4,353	4,038
建設仮勘定	28,964	100,499
その他	571,925	571,584
減価償却累計額	△508,816	△515,732
その他（純額）	63,109	55,851
有形固定資産合計	6,391,088	6,251,419
無形固定資産		
その他	46,763	44,574
無形固定資産合計	46,763	44,574
投資その他の資産		
投資有価証券	14,571	14,477
繰延税金資産	272,927	275,123
その他	39,698	39,078
貸倒引当金	△5,199	△5,199
投資その他の資産合計	321,996	323,478
固定資産合計	6,759,848	6,619,472
資産合計	14,506,825	14,567,001

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,085,978	1,140,456
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
リース債務	2,159	2,022
未払金	932,524	808,701
未払法人税等	154,896	136,343
未払事業所税	21,534	5,310
未払消費税等	75,012	79,131
賞与引当金	224,110	123,795
その他	180,536	459,452
流動負債合計	2,776,753	2,855,215
固定負債		
リース債務	1,967	1,788
長期末払金	10,257	10,257
環境対策引当金	4,537	4,537
退職給付に係る負債	474,924	475,200
その他	1,000	1,000
固定負債合計	492,686	492,783
負債合計	3,269,440	3,347,999
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	8,127,747	8,106,954
自己株式	△11,212	△11,212
株主資本合計	11,239,534	11,218,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	△60
為替換算調整勘定	△2,154	320
その他の包括利益累計額合計	△2,149	260
純資産合計	11,237,385	11,219,002
負債純資産合計	14,506,825	14,567,001

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	2,761,431	2,771,438
売上原価	1,974,598	1,929,064
売上総利益	786,832	842,373
販売費及び一般管理費	389,217	411,583
営業利益	397,615	430,790
営業外収益		
受取利息	3,896	3,410
為替差益	9,548	-
その他	1,761	1,430
営業外収益合計	15,206	4,840
営業外費用		
支払利息	213	133
為替差損	-	7,818
債権売却損	7,841	4,433
その他	274	275
営業外費用合計	8,330	12,661
経常利益	404,492	422,969
特別損失		
固定資産処分損	4,506	38,202
固定資産売却損	3,170	-
特別損失合計	7,676	38,202
税金等調整前四半期純利益	396,816	384,767
法人税等	122,679	124,035
四半期純利益	274,136	260,732
親会社株主に帰属する四半期純利益	274,136	260,732

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	274,136	260,732
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△329	△65
為替換算調整勘定	△13,648	2,475
その他の包括利益合計	△13,977	2,410
四半期包括利益	260,159	263,142
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	260,159	263,142

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	2,199,223	562,208	2,761,431	—	2,761,431
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,199,223	562,208	2,761,431	—	2,761,431
セグメント利益	480,335	34,746	515,081	△117,466	397,615

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△117,466千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△117,449千円及び棚卸資産の調整額△17千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	2,242,582	528,855	2,771,438	—	2,771,438
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,242,582	528,855	2,771,438	—	2,771,438
セグメント利益	518,133	33,441	551,574	△120,784	430,790

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△120,784千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△121,437千円及び棚卸資産の調整額653千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。